

日本三大祭りの一つ「祇園祭」を、
地域とともに風情を味わう
京都御池ショールーム。

京都御池ショールームでは、地元とのつながりを大切に日本三大祭りに数えられる祇園祭の山鉦の一つ、岩戸山の駒形提灯で参加しています。祭のハイライトである山鉦巡行では、ショールームを通る際に厄除け祈願をした粽(ちまき)を岩戸山からいただいています。



祇園祭のメイン通に面した京都御池ショールーム。



京都御池ショールームの前を、祇園祭の山鉦が通ります。



宵間に揺れる駒形提灯は、とても風情があり幻想的。

タカラスタンダードニュース

Takara Standard News

2016 Autumn Vol.2



Contents

Story of Inside!

システムバス

新たな挑戦のはじまり

第29回 タカラホーロースクール開催

わが街スタンダード!

大阪HDCショールーム

地域とともに

祇園祭の風情を味わう

京都御池ショールーム



Attention Please

ホーロー家事らくキッチン

キレイで、収納力があり、使いやすい! 家事をらくにする理想のキッチン。

らくらくお手入れ



「ホーロークリーンキッチンパネル」や「ホーローキャビネット」は汚れに強くお手入れカンタン! サッとひと拭きで、手軽にキレイを保ちます。

らくらく収納



金属がベースのホーローだから、好きな場所に取り付けできるマグネット式収納「どこでもラック」が使えます。

らくらく調理



「洗う・調理・片付け」をスムーズにする「家事らくシンク」が、快適なキッチンを実現し作業効率を高めます。

ホーローシステムキッチン = ホーロー家事らくキッチン

Takara standard

「きれい」と暮らそう、高品位ホーロー。

2016年秋号(第2号)
2016年9月発行(年2回発行)
発行/タカラスタンダード株式会社
〒536-8536 大阪府大阪市城東区嶋野東1-2-1
tel.06-6962-1500

Takara standard

Story 新製品開発物語 of Inside!



システムバス開発：三田村 宏・大西 徹平・黒川 将平



開発部 開発三課長 三田村 宏
タカラスタンダードの長年の課題であった構造の共通化を社に提案。今回のシステムバスのモデルチェンジの中心的な役割を担う。

構想に丸3年の時間をかけ、高級感と心地よい癒しを追求しフルモデルチェンジを実現。

今回のシステムバスのモデルチェンジには、大きく2つのテーマがありました。それは、構造の共通化とデザイン・快適性の向上。特にシステムバスの構造は戸建用とマンション用に分かれていて、これを一つにするのはタカラスタンダードとしても長年の課題だったんです。元々は2013年に新しい商品の開発案件があり、その際に私が構造の共通化を提案したのがはじまりでした。会社としても必要性を深く理解していて、「ここでやろう!」となったんです。開発の過程でそれまでのブランドを統合し、シリーズ数を絞ることで、お客様にとっては製品がわかりやすく、しかも浴槽などには選択肢を増やしました。また、浴室に高級感を追求し、カウンターにクォーツストーンを採用。どこのメーカーにもない、はじめての試みも積極的に取り入れていま

す。システムバスの新しい構造は、リリースされる製品に徐々に取り入れられ、2016年の9月には全シリーズへの展開が終了しました。最初にアイデアを提出してから気がつけば丸3年。ずっとこの仕事に掛かりきりで毎日がピークの気分でしたが、私自身は今ある自分のすべての力を出し切れたと思っています。



開発部 主任 大西 徹平
工場内で開発部と連携した業務を経て、本社開発部へ。主に構造部分の設計を担当。

新しいことへの挑戦に、喜びとやり甲斐を感じました。構造の共通化は、一商品だけでなく先を見据えてトータルに展開することまで考えなければならず、とても大変で



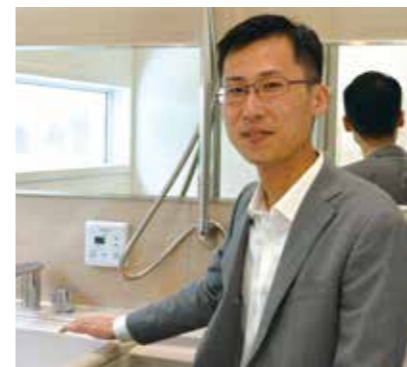
インクジェット印刷により、壁パネルの自由なコーディネートが可能に。

した。私はこのプロジェクトで構造の設計を担当。元々工場内で開発部と連携した業務を担当していたこともあり、部材を共通にすることでもっとつくりやすい製品ができればとも考えていました。プロジェクトが大変なのはわかっていたのですが、新しいことに挑戦できるという喜びとやり甲斐はとても大きかったですね。「新しくするならこれまでにないものをつくろう」と、自由にトライできる環境を整えてもらったのも、自分にとってとてもプラスになりました。今回のモデルチェンジで、お客様にとっては商品がわかりやすくなり、より好きなものを選べるようになったと思います。新しいシステムバスで、心地よい癒しを感じて欲しいですね。



緩やかな曲線形状が、首・肩を包み込むようにフィットする「くつろぎラウンジ浴槽」を開発。

タカラスタンダードのシステムバス 新たな挑戦のはじまり。



開発部 黒川 将平
プロジェクトのスタートから1年半後に加入。浴槽を基本に空間としての居心地の良さを目指す。

鋳物浴槽の優れた部分を、どれだけ引き出せるかを考えました。私がこのシステムバスのモデルチェンジで担当したのは、浴槽のデザインです。タカラスタンダードに由来からある鋳物浴槽の優れた部分を、どれくらい引き出せるかを追求しました。そんな中から生まれたのが「くつろぎラウンジ浴槽」。首元から体全体を包み込むデザインは、鋳物のあたたかさや体のリラクシングを同時に実感していただけます。

それ以外にも、一つのシリーズに全身浴や半身浴をはじめ、浴槽ごとに個性の違いを出すには、とても苦労しました。今回からインクジェット印刷の壁パネルが採用されたのも、新しいシステムバスの魅力の一つ。より上質な空間に仕上がっていることを感じてもらえたらうれしいですね。この仕事は、設計をはじめ、社外の方の力もあって完成できたと思います。本当にたくさんの方に感謝したいですね。





ホーロー製品を知り、 最強のリフォーム営業を学ぶ。 タカラホーロースクールを 今年も開催しました。

新しい情報やコミュニケーション力を身につけて、 顧客をつかむ力を伸ばす3日間。

タカラスタンダードでは、リフォームを中心に様々な学びを深める「タカラホーロースクール」を、年に一度福岡と静岡(三島)の2カ所のテクニカルセンターで開講しています。昭和63年にスタートし、今回で29回目。ここでは最新の商品情報だけでなく、コミュニケーション力や提案力など、顧客獲得のための実践的なスキルを磨くのが目的です。今年も全国から50名近い受講者が集まり、ワークショップをはじめ、外部講師による講義やロールプレイングなどを通じて、リフォーム営業についての知識やノウハウをしっかりと学習。静岡県にある三島テクニカルセンターで行われたその模様をお伝えします。



様々な業種・企業から、若手社員や中堅社員をはじめ、今年もたくさんの方が受講されました。

質の高いリフォーム営業を学ぶ中で、共にさらなる成長を。

ホーロースクールは、タカラスタンダードの原点でもあるホーロー技術、関係会社の方により深く理解していただき、ファンになってもらうことを目的にはじめました。今から約30年前にスタートしたのですが、その時から重点を置いているのがリフォームです。ここでは、受講者とのコミュニケーションを図り、より実践的な内容でリフォーム営業の進め方を講義しています。ずっと長く積み重ねて思うのは、何より大切なのは強い絆やたくさんの人とのつながり。このホーロースクールが、お客様に満足を提供できる人材育成の一助となれば本当にうれしいですね。



専務取締役 土田 明

ホーロースクール カリキュラム内容

- 1日目** **ホーローを知り、
リフォームを知る。**
工場見学による製造工程の説明や高品位ホーローの特長などを知り、リフォーム受注獲得のポイントを学びます。
- 2日目** **商品販売の
実践力を鍛える。**
外部講師を招きコミュニケーション能力アップセミナーを実施。ロールプレイングなどを通じて実践力を身につけます。
- 3日目** **実例を聞き、
討議から学ぶ。**
リフォーム企業の経営者を講師に招き、経験に基づいた講義から、リフォームに対する取り組みや考え方を習得します。

ホーローについての講習会から、リフォームの知識を深めます。

ホーロー製品の製造工程の説明から、高品位ホーローの特長、リフォームへの対応力などを学習。製品の本質的価値を理解することで提案型の営業スタイルを身につけ、お客様からの信頼の獲得を目指します。



三島工場ではステンレス板の加工を見学。



福岡工場ではリフォームに活きるホーロー製品の様々な品質を、より細かく学びます。

外部講師を招いて、営業力を高める実践的な講義を行っています。

外部から講師を招き営業力を強化する講義を行っています。スクール参加者同士によるロールプレイングを通じた実践演習やディスカッションなど、中身の濃い講義を実施。お客様から信頼を得るために大切なことをしっかりと学びます。



スキルアップにつながる実践的な課題に取り組みます。



グループでのディスカッションやプレゼンテーションも実施。

OBから一言！ ホーロースクールで学んだことが 今では自分の自信になっています。

ホーロースクールを受講したのは3年前くらいです。今の仕事に就いてリフォームなどを提案する時に、自分の強みが欲しくて参加しました。スクールでは様々な業種の方も来られるので、新しい交流ができたのがうれしかったですね。ホーローについて学ぶのはもちろんですが、お客様とのコミュニケーションについてや営業の進め方など、自分のスタイルとは違うものを聞きとても勉強になりました。ここで学んだことが今の自分の自信につながっており、お客様にホーロー製品をおすすめすると、深く納得し喜んでいただいています。

静岡県富士宮市
オブリック株式会社
富吉 宏樹 さん



ここが、 わが街スタンダード!

大阪市
大阪HDC
ショールーム

大阪の中心にあるショールームとして、
元気に明るくタカラスタンダードの魅力を発信します。



大阪HDCショールームは、タカラスタンダードではじめての商業施設内に開設されたショールーム。



います。様々なライフスタイルをイメージした展示や、最新トレンドのショウイングをいち早く取り入れたのがこのショールーム。家族やペットといったテーマを持たせた展示をはじめ、ホーローの良さを体験してもらえらるコーナーなど、お客様のイメージをふくらませる工夫が何よりの魅力です。大阪の中心にあるショールームとして、これからも元気に明るく、新築やリフォームでのお客様の様々なご要望にお応えしていきます。

大阪HDCショールームは、JR大阪駅と直結する大型商業施設・グランフロント大阪の中にあります。ここを訪れる

お客様は、ひと月に平均2500組。大阪府下だけではなく、兵庫県や奈良県などからもたくさんの方がいらっしゃ



暮らしのイメージをふくらませる展示内容。



予約をされていないお客様も、アドバイザーが対応します。



展示されている実製品を使って、ホーローの品質や魅力を紹介。

ゆとりを持たせた空間にテーマを設定した展示を行うなど、タカラスタンダードの魅力をしっかりとご確認いただけます。



なるほど!ショールーム活用術

>>> コープ住宅サービス株式会社 副統括 竹田 元明 様

タカラスタンダードのショールームは評判がよく、
成約率もとても高いですね。



私共ではコープの組合員さんに、住まいに関する様々な斡旋を行っています。その中でも、キッチンや浴室のリフォームで、「丈夫で長持ち」「お手入れがカンタン」などの要望があれば、タカラスタンダードをおすすめすることが多いですね。大阪HDCショールームにもよくお客様とご一緒にしますが、ここに行くとな成約率が非常に高い。お客様からも「アドバイザーさんが丁寧で、生活目線で話をしてくれる」と、とても評判がいいですね。タカラスタンダードはショールームに魅力があり、私たちもそこを頼りにしているので、これからもよろしくお願いします。

User's Voice! お客様の声

>>> 大阪市 T様邸

新しくなったバスルームは、
浴槽へ安心して入れるのがうれしい。

30年前に家を新築した時のままのお風呂で、手すりが後付けで使いづらく安全性を考えてリフォームしました。新しくなった浴槽は手すりも使いやすい位置にあり、ベンチ付きで入る時に足が付きやすくとっても安心。今では一旦半身浴をして落ち着いてから、全身浴をするようになりましたね。実際に大阪HDCショールームでホーローを見て、すぐ品質がいいと思ったのもタカラスタンダードに決めた理由です。洗面も一緒にリフォームを行い、キレイで安全になった空間にとっても満足しています。



イチ押し! 地元Walker

>>> 三光神社(大阪市天王寺区)



大阪城へつづくと言われる「真田の抜け穴」に、
歴史のロマンを感じるスポットです。

大阪城の出城として、今をときめく「真田丸」が置かれたのが実はこの三光神社と言われています。社殿には真田幸村が掘った大阪城からの「真田の抜け穴」があり、その入り口の横には真田幸村の銅像が置かれています。

